

## 自然災害（地震・風水害他）時の児童・生徒の安全確保について

### （１）施設の安全点検

- 備品の転倒、落下防止
- 消火器、応急備品の点検
- 施設設備の点検

### （２）東海地震情報発表基準

#### 東海地震観測情報

直ちに地震の前兆現象と判断できない場合や前兆現象と関係があるとわかった場合

#### 東海地震注意情報

観測された現象が前兆現象である可能性が高まったとき

#### 東海地震予知情報

東海地震の発生の虞があると判断した場合

### １．緊急時対策

緊急時に児童・生徒の帰宅もしくは引き渡しを行うのは、次のような場合である。

- ・「警戒宣言発令、東海地震予知情報及び東海地震注意情報情報」が通知された場合
- ・塀や建物、道路等が損害を受けるような地震が発生した場合
- ・風水害で児童・生徒の帰宅に危険がともなう場合。

#### (1)大規模災害が予想された場合の対応（大規模地震・風水害・火災）

児童・生徒の来所前（在宅時）

児童・生徒	家庭での対応	センターの対応
(大規模地震) お休み	・警戒宣言が発令された場合は、「休所」(休ませる。)	・休所とする。 指導者も休み
(風水害) お休み	・「暴風警報」朝6時の時点で発令中 「休所」(休ませる。)  ・「暴風警報」以外の警報 家庭の判断で休ませる 休ませる場合は、サポートセンターに連絡する	・「暴風警報」朝6時発令 休所とする。 指導者も休み  ・「暴風警報」以外の警報 状況に応じて理事長（不在の場合は事務局長）の判断で休所とする。その場合は、家庭に電話で連絡する。

#### 留意点

- １．大雨の場合、本サポートセンター入り口排水溝の排水能力を超える雨量が予想される。
- ２．その場合、センター内の床上浸水が危惧される。今まで、2度ほどそのような事態がありました。
- ３．大雨の場合避難口１が利用できない場合は、避難口２を使います。

#### 対処

- １．土嚢を準備し、常備する。
- ２．大雨で浸水が予想される場合、土嚢を避難口前に積み避難する。

児童・生徒の来所時

児 童	家 庭 で の 処 置	セ ン タ ー の 対 応
<p>(大規模地震) センターの指示に従う。 児童生徒の判断による帰宅は禁止する</p>	<p>・来所後、警戒宣言が発令された場合は、迎えに行く。</p>	<p>児童の安全確保を最優先する。 警戒宣言発令後児童・生徒を保護者に引き渡す。 残留児は、保護者の迎えがあるまで引き続き保護する。 その他は、理事長の判断による。</p>
<p>(風水害) 待機する。 センターの指示に従う。</p>	<p>・センターからの連絡を待つ。</p>	<p>「暴風警報」が発令された場合は、安全を確かめ帰宅させる。暴風の襲来と重なったときは、理事長の判断による。(保護者に連絡し、引き渡す。または、センターに待機させる。) 「暴風警報」以外の警報の場合は、理事長の判断による。</p>

(職員の対処)

1. 在校の児童の安全確保に努める。
2. 児童の氏名、人員の確認を行う。
3. 保護者への引き渡し方法は次のように行う。  
児童個人票に記入されている保護者、保護委任者以外には、児童の引き渡しを行わない。  
引き渡しを行った場合は、児童出席簿に鉛筆で引き渡した相手、引き渡し時刻を記入する。
4. 児童・名簿、職員名簿を作成し事務所の棚に常備する。

2. 児童生徒の通所・帰宅時の安全対策

児童生徒の通所・帰宅時における安全確保についてサポートセンター学習支援者、事務局担当は以下のことに気をつけ児童の安全対策を行う。

1. 安全指導の徹底

相談担当は、児童生徒が通所は決定したとき、保護者並びに児童生徒に「自然災害(地震・風水害他)時の児童・生徒の安全確保について」を手渡し、安全対策を指導し、緊急時児童生徒連絡票を作成する。

通所・帰宅の際は、寄り道をしない、不審な者について行かない、交通事故に注意する等の指導を徹底する。

保護者に対しては、通所・帰宅については安全確保は保護者の責任において行うことを説明する。

2. 事故が起きた場合の対処

通所・退所時に事故(交通事故、行方不明等)が起きた場合は、保護者と緊密に連絡を取り合い対応する。

- ・交通事故；怪我の程度により学習支援者、学習指導部長、理事長、事務局長等相談し病院にお見舞いする等の対応を相談、お見舞い等を行う。
  - ・行方不明等；判明した段階で親と連絡を取り合い対応する。  
児童生徒の通所・帰宅が判明するまでは、相談団担当、部長、理事長、事務局長は対応策をとる。  
指示、対応は事務局長が、理事長他と相談し行う。
- 事故が起きた旨、理事長（不在の場合は事務局長）に連絡し、指示を仰ぐ。